



金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習 (Delta Wall IX) について

金融分野のサイバーセキュリティを巡る状況

- 世界各国において、大規模なサイバー攻撃が発生しており、我が国においても、サイバー攻撃による重要情報の窃取、金銭被害等が発生
- こうしたサイバー攻撃の脅威は、金融システムの安定に影響を及ぼしかねない大きなリスクとなっており、金融業界全体のインシデント対応能力の更なる向上が不可欠

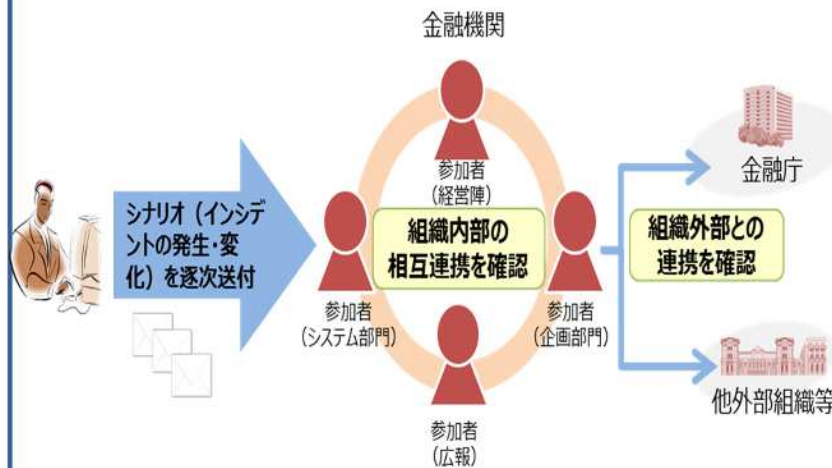
金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習 (Delta Wall IX)

- 2024年10月、**金融庁主催による9回目の「金融業界横断的なサイバーセキュリティ演習」(Delta Wall IX(注))を実施**
(注)Delta Wall: サイバーセキュリティ対策のカギとなる「自助」、「共助」、「公助」の3つの視点(Delta) + 防御(Wall)
- 中小規模の重要インフラ事業者の参加率向上の観点から、**170先が参加予定**(昨年度から5先増)
- シナリオについてはサイバー攻撃が同時多発的に発生し、複合的なインシデント対応を求めることで演習の高度化を図る
- 昨年度に引き続き、テレワーク環境下での対応も含めたインシデント対応能力の向上を図るため、**参加金融機関は自職場やテレワーク環境下で演習に参加**

演習の特徴

- ✓ インシデント発生時における**初動対応、攻撃内容の調査・分析、顧客対応、復旧対応等の業務継続を確認**
- ✓ 参加金融機関がPDCAサイクルを回しつつ、対応能力の向上を図れるよう、具体的な改善策や優良事例を示すなど、**事後評価に力点**
- ✓ 本演習の結果は、参加金融機関以外にも**業界全体にフィードバック**

演習スキーム



【演習シナリオの概要】

- **銀行、信金・信組・労金**
✓ (ブラインド方式のため非開示)
- **証券**
✓ 業務システムやオンラインサービスの停止等が発生
- **生命保険会社・損害保険会社**
✓ 業務システムの停止等が発生
- **資金移動業者・前払式支払手段発行者・暗号資産交換業者**
✓ 業務システムの停止等が発生